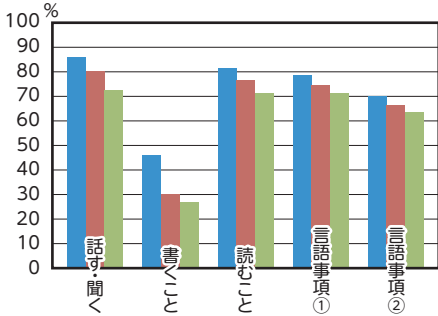


# 学力・学習状況調査

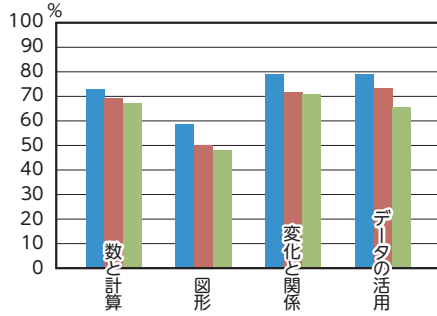
**4** 月18日に実施された全国学力・学習状況調査では、各小学校の6年生が国語と算数の2教科に、美郷中学校3年生が国語・数学・外国語(英語)の3教科に、それぞれ取り組みました。加えて、子どもたちの生活・学習習慣などを調べるための質問紙調査も行われましたので、結果の概要をお知らせします。

## 小学校 国語



すべての領域で全国および秋田県の平均を上回りました。「書くこと」の領域については、事象を説明したり、意見を述べたりする活動を通して、自分が考えたり、感じたりしたことを書く力を伸ばしていく必要があります。

## 小学校 算数



すべての領域で全国および秋田県の平均を上回りました。「図形」の領域については、図形と構成する要素などに着目して面積の求め方を見いだす力、見いだした表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導く力を伸ばしていく必要があります。

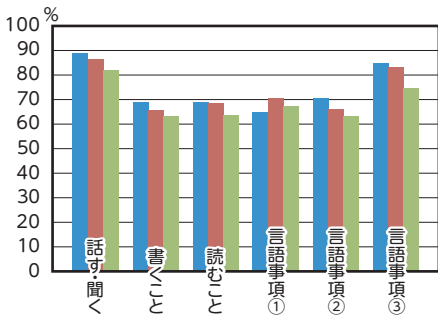
## 学力調査の結果概要

■ 美郷町 ■ 秋田県 ■ 全国

「話すこと」の結果については、都道府県別の結果の公表はありません。

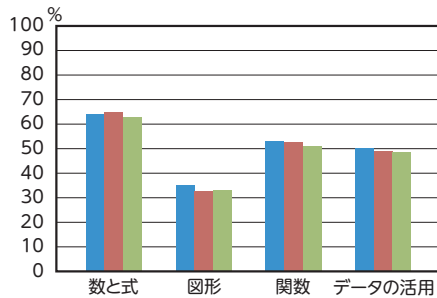
言語事項：①言語の特徴や使い方に関する事項、②情報の扱いに関する事項、③我が国の言語文化に関する事項

## 中学校 国語



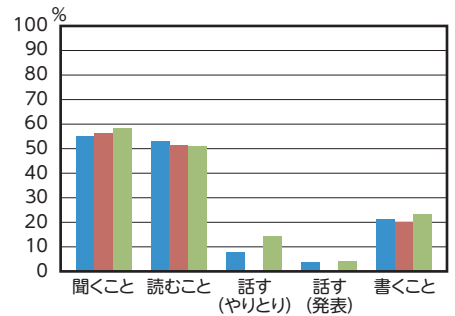
6つの領域のうち5つで全国および秋田県の平均を上回りました。「言語事項①」の領域については、学習した漢字や語句を、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注目して、話や文章の中で使う力を伸ばしていく必要があります。

## 中学校 数学



4つの領域のうち3つで全国および秋田県の平均を上回りました。小学校と同様に「図形」の領域に課題が見られます。基本的な図形の性質を見だし、それらを確かめ、説明したり論理的に確かめたり、証明を読んで新たな性質を見いだしたりする力を伸ばしていく必要があります。

## 中学校 英語



5つの領域のうち、「読むこと」の領域で全国および秋田県の平均を上回ったものの、「話すこと」の領域は全国の平均を下回る結果となりました。相手からの質問に対して、その場で適切に応答したり、関連する質問をしたりして、会話を継続する活動を通して、英語を用いて話す力を伸ばしていく必要があります。

## 総評

各校では、結果をもとに自校の課題を分析し、課題改善に向けた対策に取り組んできています。今年度も秋田大学教授を講師に迎えての授業力向上研修や、指導主事訪問による研修を全校で実施し、個に応じたきめ細かい指導について研修し、学校全体で授業改善の取組を推進しています。また町では、国際教養大との事業連携による小中学生と留学生の交流や、タイ王国との中学生相互訪問交流事業により、英語を活用する機会を設け、外国語への興味関心を高める取組を行っています。

今後も各校における現状と課題を明確にし、より一層の授業改善を図ることで、美郷町の子どもたちの可能性を十分に伸ばせるように努めていきます。

## 児童・生徒質問紙調査の結果概要

### I ①～③

#### 地域や社会への関心

項目①は小中学校ともに秋田県の平均を大きく上回り、項目②③では中学校が県平均を大きく上回る結果となりました。地域行事も再開され、行事に参加する児童・生徒が増えている様子の表れと考えます。町では今年度も週1回、小学校4年生以上の児童・生徒全員に新聞を配布して読む活動を行うとともに、ふるさと・キャリア教育を通して、今後も地域や社会への関心を高める取組を推進していきます。

### II ④～⑦

#### 自分自身の捉え

中学校では全項目で秋田県の平均を上回り、小学校ではわずかに秋田県の平均を下回る項目がありました。今後も各学校において、児童・生徒一人ひとりの自信や自己肯定感を育む取組を充実させるとともに、家庭との連携も大切にしながら取組を推進していきます。

### III ⑧～⑮

#### 授業に対する思い

項目⑩⑪で小中学校ともに秋田県の平均を上回りました。各学校では「友達との学び合い」や「学習の振り返り」を大切にしながら授業を行っています。その取組が児童・生徒にも意識されている様子の表れと考えます。また、国語の学習への意欲も小中学校ともに秋田県の平均を上回っており、小学校4年生以上への新聞配布や「美郷百景」による読書活動の取組の成果が表れてきていると考えます。今後も事業の継続や授業改善に努め、学習指導の充実を図っていきます。

### IV ⑯～⑳

#### 家庭での生活・学習習慣

項目⑱は小中学校ともに秋田県の平均を上回りましたが、項目⑳では小中学校ともに秋田県の平均を下回る結果となりました。町ではすべての小中学生と家庭に「家庭学習の手引き」を配布しており、引き続き児童・生徒の家庭学習の充実に向けて支援していきます。

### V ㉓～㉕

#### 規範意識や道徳性

すべての項目で9割近く、またはそれ以上の児童・生徒が「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答する結果となりました。町では「小学校6年生の交流会」や「コミュニケーション教室」を実施し、人と協力することや助け合うことのよさを実感できる機会を設けています。今後も児童・生徒の規範意識や道徳性を高めることができるよう事業を継続するとともに、地域・家庭・学校がそれぞれの立場で規範を示し、温かく見守りながら子どもたちを育てていきたいと思っております。

単位：%

質問の内容		小学校	県との差	中学校	県との差
I	① 週に1回以上、新聞を読んでいる	75.0	58.8	31.3	18.9
	② 地域の行事に参加している	68.0	-1.8	51.8	5.7
	③ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う	85.0	-2.4	93.8	13.4
II	④ 自分には、よいところがあると思う	86.0	-1.1	85.8	0.9
	⑤ 将来の夢や目標を持っている	88.0	0.2	83.9	9.0
	⑥ 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある	90.0	-2.1	91.1	2.6
	⑦ 友人関係に満足している	91.0	-0.5	94.7	3.7
III	⑧ 学校に行くのが楽しい	87.0	-0.7	91.1	5.3
	⑨ 授業では課題の解決に向けて自分で考え自分から取り組んだ	82.0	-2.2	91.1	4.5
	⑩ 自分の考えが伝わるように、資料や話の組み立てなどを工夫して発表した	68.0	2.6	62.5	-2.6
	⑪ 話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができた	89.0	3.1	92.9	4.5
	⑫ 学習してわかった点やよくわからなかった点を見直し、次の学習につなげた	88.0	2.3	85.7	5.6
	⑬ 国語の勉強が好きだ	80.0	6.8	85.7	11.7
	⑭ 算数(数学)の勉強が好きだ	69.0	3.0	59.8	-3.2
IV	⑮ 英語の勉強が好きだ	73.0	-2.5	68.8	9.6
	⑯ 朝食を毎日食べている	94.0	-1.2	93.8	-0.8
	⑰ 毎日、同じくらいの時刻に寝ている	82.0	-2.9	87.5	5.0
	⑱ 毎日、同じくらいの時刻に起きている	96.0	3.1	95.6	1.3
	⑲ 家で、自分で計画を立てて勉強をしている	88.0	2.3	78.6	8.0
	⑳ 平日 小:1時間以上学習 中:2時間以上学習	60.0	-5.0	17.9	-6.4
	㉑ 平日 授業以外に30分以上読書をしている	39.0	4.5	23.3	-9.0
V	㉒ 読書が好き	71.0	-3.1	80.4	8.3
	㉓ 人が困っているときは、進んで助けている	87.0	-6.4	92.8	0.1
	㉔ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	99.0	0.8	99.1	2.0
	㉕ 人の役に立つ人間になりたいと思う	98.0	-0.1	96.5	-0.3